

電気(交流)磁気治療器

マグスピンM-1_{NEO}

装着部位の
コリと血行を
改善します。

マグスピンは

『磁束の数が多く、広範囲に高く飛ぶ強い磁気』を
発生させる高性能なハンディタイプの
電気(交流)磁気治療器です。

首・肩・腰・背中・お尻・太もも・膝・ふくらはぎ・足裏に
軽く当てるだけでダイレクトに磁気パワーを届け
コリや血行を改善します。

磁束密度 100mT(β max)

定格容量 110VA(50Hz)

- ワンタッチで簡単操作
- 自動タイマー機能
- 3重の安全装置付き
- 環境保全RoHS対応製品



管理医療機器

家庭用電気(交流)磁気治療器

マグスピンM-1_{NEO}

効果「装着部位のコリ及び血行の改善」

弊社は、**健康・美容・介護・医療機器**の
総合卸販売商社です。

病院・施設等向けの高度管理医療機器から
家庭用までの治療機器・健康機器を多数
取り扱い致しております。

医薬品医療機器法では医療機器を人体へ
の影響度に応じて**IV・III (高度管理医療機
器)**、**II (管理医療機器)**、**I (一般医療機器)**
の4つにクラス分けされており、販売には
許可・登録が必要です。

- 高度管理医療機器等販売業許可証
神保第 084SV0099
- 医療機器販売管理者及び賃貸管理者
No2005M-D 092073



マグスピンシリーズ

効果として『**装着部位のコリ及び血行の改善**』が認められた
II (管理医療機器) クラス の家庭用治療器です。



マグスピン
M-1 NEO



磁気のいぶき
(マグスピン2個装着)



マグスピンそうかい
(マグスピン最大9個装着)

マグスピンシリーズは医療機器として、認証機関であるSGSジャパン(株)に認証されています。

特長

マグスピン「M1-NEO」は、コリや気になる部位に軽く当てるだけで首・肩・腰・背中・お尻・太もも・膝・ふくらはぎ・足裏のコリや血行を改善できるハンディタイプの電気(交流)磁気治療器です。

マグスピン1個あたりの磁気の強さは、

磁束密度

定格容量

$$100 \text{ mT } (\beta_{\text{max}}) \times 110 \text{ VA } (50\text{Hz}) = 11,000$$

密集した強い磁気を広範囲に届けます。

マグスピン「M1-NEO」は、コリや気になる部位に軽く当てるだけで首・肩・腰・背中・お尻・太もも・膝・ふくらはぎ・足裏のコリや血行を改善できるハンディタイプの電気(交流)磁気治療器です。

タイマー機能付きでワンタッチで誰でも簡単にご利用頂けます。

- 磁束密度 **100mT (β_{max})**
- 定格容量 **110VA (50Hz)**
- ワンタッチで簡単操作
- 自動タイマー機能
- 3重の安全装置付き
- 環境保全RoHS対応製品



使い方は自由自在

マグスピンは、いつでもどこでも
服を着たままで誰でも簡単に
ご利用頂けます。

首・肩・腰・背中・お尻・太もも・膝・ふくらはぎ・
足裏のコリや血流を改善したい部位にお好み
の姿勢で軽くそっと当ててください。

電気(交流)磁気治療は、
継続して毎日繰り返し行うことが大切です。



お腹・丹田



胸部・肩



膝・太もも



腰・背中



足裏・足首



首・肩 ※専用クッションケース使用時



背中



腰・お尻



膝・太もも



ふくらはぎ

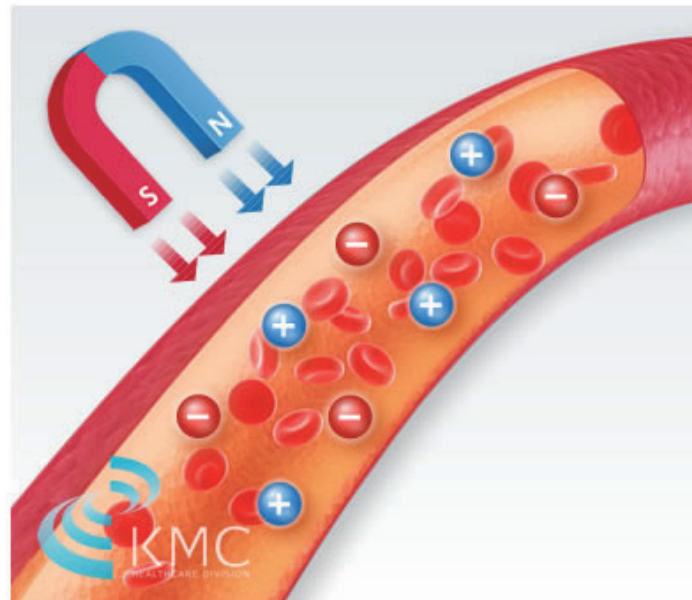


磁気の生体へのメカニズム

私たちの暮らす地球は、南北にNS極を持つ大きな磁石です。そして私たちの体には、もともと微弱な電流が流れています。

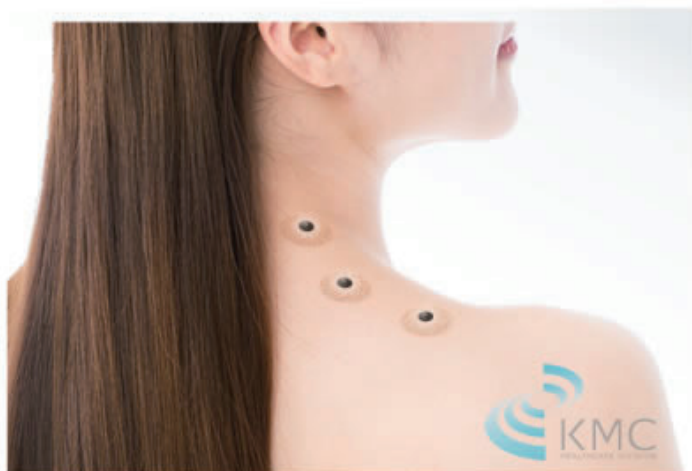
体に磁気を与えると、電磁作用により新たな電気が起きて血液中に電流が生じて新陳代謝が良くなります。

そして毛細血管の中の血流の循環が良くなり血行やコリが改善されます。



電気(交流)磁気治療器とは?

磁気治療器は、2種類あります。絆創膏に永久磁石を付けて貼るタイプと電磁石を使った電気磁気治療器(交流磁気治療器)です。出ている磁気は同じですが、この2つ大きな違いがあります。



永久磁石



電磁石(交流磁気)

1 N極とS極の動きが違います

永久磁石	N極とS極は 固定 で入れ替わらず 動かない磁気 を発生する。
電磁石(交流磁気)	N極とS極が 1秒間に50~60回入れ替わり動く磁気 を発生する。

2 効果の出し方が違います

永久磁石	磁気の強さや方向は 固定 。血液の流れがないと 効果が発揮できない 。
電磁石(交流磁気)	磁気の強さや方向が 変化 する。血液の流れに関係なく 効果を発揮する 。

3 届く距離・範囲が違います

永久磁石	磁気の届く範囲が 狭く 身体の表面近くのみで 浅い部分のみ 。
電磁石(交流磁気)	磁気が届く範囲が 広く 身体の表面から 深く身体を貫通 する。

4 その他

永久磁石	コリや血行を改善したい部位ごとに肌に 直接貼る 必要があり、繰り返しの絆創膏の張替で 肌が荒れたり 磁石が小さいので紛失することが多い。
電磁石(交流磁気)	コリや血行を改善したい部位周辺に 服を着たまま軽く当てるだけ なので 肌が荒れることは無い 。家庭用100Vコンセントがあれば簡単に使える。

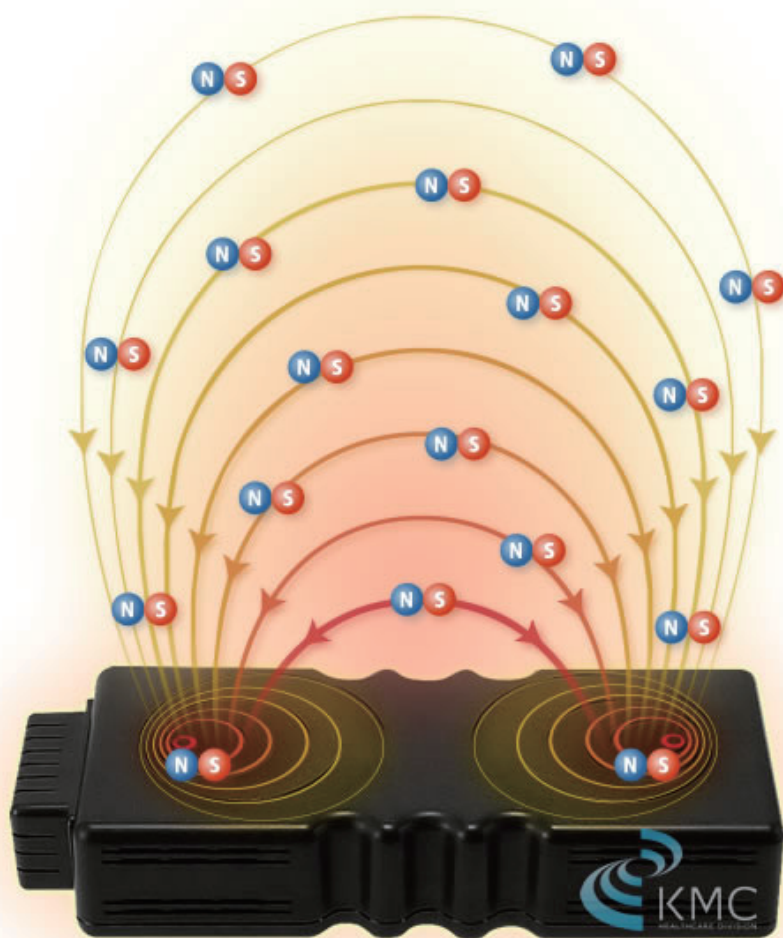
N極とS極が1秒間に 50～60回入れ替わり動く磁気を発生

マグスピンは、電源を入れると磁石のN極とS極が1秒間に50～60回入れ替わる交流磁気が発生します。

動かない貼るタイプやネックレス等の永久磁石に比べると磁気そのものが動くので、体中を磁気が行ったり来たりし血行を良くしコリをほぐしてくれるイメージです。

磁気の飛距離が格段に大きく、ガラス・ゴム・木材を貫通し、更に人体の骨肉までも身体の深部(貫通する)まで広範囲に磁場を届け、コリと血行を改善させる効果が認められている管理医療機器です。

代替医療や大学病院などの医療機関でも治療の一環として使われています。



マグスピンM1-NEO 磁気が動くイメージ

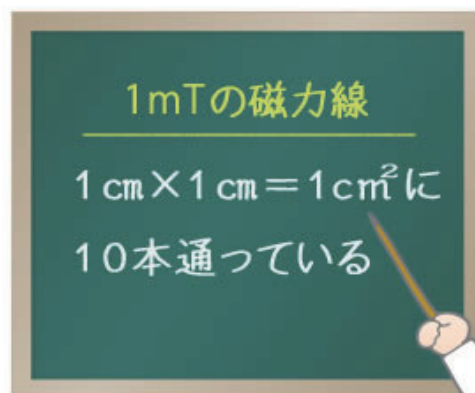
磁束密度 G (ガウス) と mT (ミリテスラ) とは？

磁束密度と磁力線の数の関係とは？

G (ガウス) も mT (ミリテスラ) も国際単位系 (SI) の磁束密度の単位です。計量法改定で表示法が G (ガウス) から国際単位の T (テスラ) ※ に表記が新しく変わりました。

1mT (ミリテスラ) は 10G (ガウス) の意味で「1センチ四方の面に10本の磁力線が通っている」事を表します。

つまり、磁束密度 100mT (ミリテスラ) = 1000ガウスの場合、1000本の磁力線が通っている意味となります。



磁気博士

※1993年に施行された新計量法により
1997年10月1日以降は、T (テスラ) へ



POINT!

磁束密度 **1mT = 10G = 1cm²あたり10本の磁力線**

マグスピンの **磁力線の数** は

磁束密度 **100mT (β_{max}) → 1000本の磁力線**

磁力線の数が多い電気 (交流) 磁気治療器です。

磁束密度の数値が大きい方が効果的は間違い

磁気の強さを磁束密度の数値
○ミリテスラ! ○ガウス! だけで
判断していませんか?

製品カタログに100mT(ミリテスラ)!や600ガウス!
と磁束密度の数値だけが磁気の強さや電気(交流)
磁気の性能を表しているかのような記載や宣伝も
多いですが、磁束密度=磁力線の数だけでは判断
出来ません。



磁気の強さは、磁束の数に関係し、磁束の数(VA)も重要
磁気の強さに大きな差が出ます。

磁束の数は、電流にほぼ比例するので製品仕様
に記載されてある定格容量(VA=電流×電圧)の
大きさが重要です。

例

$$\begin{array}{rcl} \text{磁束密度 } 100\text{mT} & & \text{磁束密度 } 100\text{mT} \\ \times & & \times \\ \text{定格容量 } 100\text{VA} & > & \text{定格容量 } 50\text{VA} \\ \hline = 10,000 & > & = 5,000 \end{array}$$



磁束密度(mT)が大きくても定格容量(VA)が小さければ磁気の強さは弱くなります。

磁束密度mT(ミリテスラ)の数値だけで判断するのではなく

磁束の数→定格容量(VA=電流×電圧)の数値を必ず確認しましょう。

POINT!

磁気の強さ = 磁束密度 (mT) × 定格容量 (VA)

マグスピン1個の磁気の強さは

100mT (β max) × 110VA (50Hz) → 11,000

強い磁気パワーの電気(交流)磁気治療器です。

磁気が強ければ広範囲に高く飛ぶ訳ではありません。

磁気の強さだけではなく
製品のサイズに注目してください。

現在、医療機器として認定を受けた電気(交流)磁気治療器は正方形・長方形・丸型等、コンパクトなものから大型まで多数販売されています。

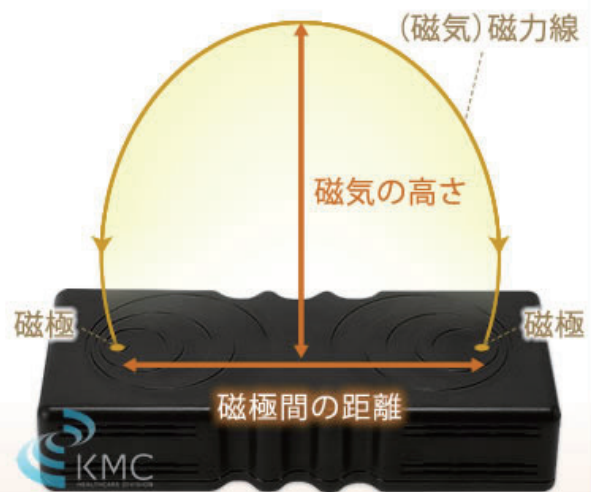
磁気を飛ばして行き来させる為に磁気の入出口にあたる『磁極』が必ず2か所以上有ります。その『磁極』と『磁極』の距離(磁極間)は、製品のサイズにほぼ比例します。小さければ、磁極間は短くなり大きければ長くなります。

磁極間の距離が長い方が磁気の飛ぶ距離が高くなり、範囲も広くなることから『長方形で横長の形状』の電気(交流)磁気治療器が磁極間の距離が長く効率的なのです。

低い・狭い範囲



高い・広範囲

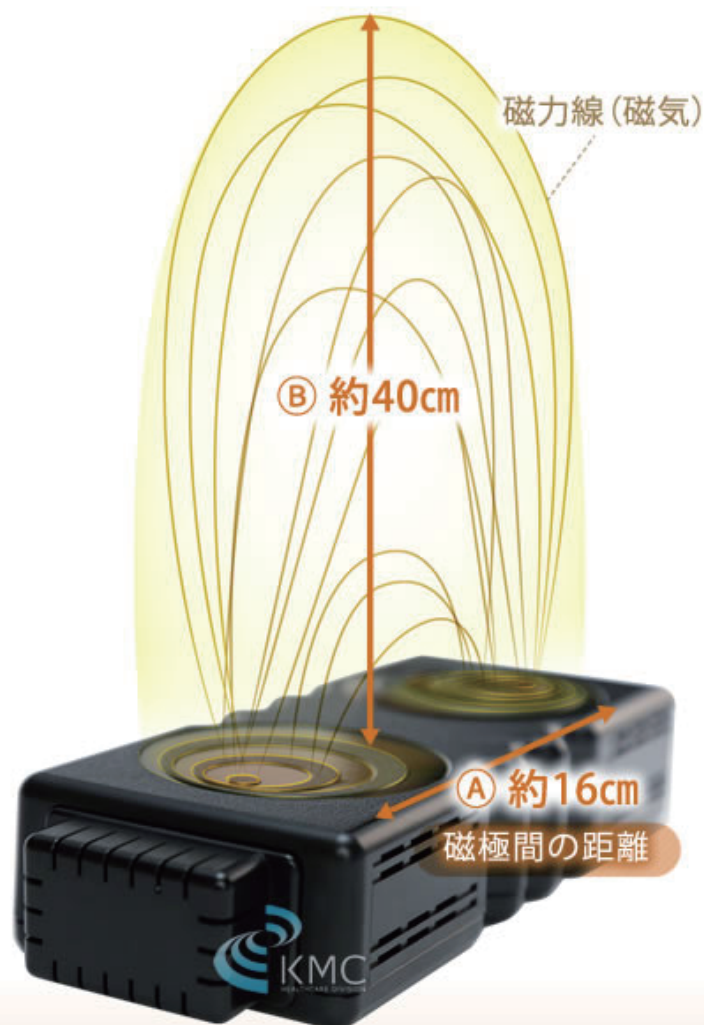


磁気の飛ぶ範囲と高さは、磁極と磁極の距離で大きな差が出ます。

磁気(磁力線)の飛ぶ範囲と高さは、**①磁極間の距離**に関係し、磁極と磁極の最短距離に飛ぶ習性があります。

また、放物線を描くため、**①磁束間の距離が長いほどより広く高く広範囲に飛びます。**

マグスピンは、磁極間の距離が長い横長設計です。
①磁極間の距離は約16cmで②高さ約40cmまで高く広範囲に磁気を届けることが可能な高性能モデルです。



POINT!

磁気の飛ぶ範囲と高さ = 磁極と磁極の距離

マグスピンの 磁気の飛ぶ範囲 と 高さは

磁極間は 約16cm で広範囲。高さは 約40cm!

広く深部へ磁気を届ける電気(交流)磁気治療器です。

マグスピン POINT まとめ

マグスピンは **電気(交流)磁気治療器**

N極とS極が1秒間に50~60回入れ替わり動く磁気
動く磁気が体を行ったり来たりしコリと血行を改善します。

マグスピンの **磁力線の数** は

磁束密度 100mT(β_{max}) → 1000本の磁力線
1㎡あたりの磁力線の数が多い電気(交流)磁気治療器です。

マグスピン1個の **磁気の強さ** は

100mT(β_{max}) × 110VA(50Hz) → 11,000
VAも大きく強い磁気パワーの電気(交流)磁気治療器です。

マグスピンの **磁気の飛ぶ範囲と高さ** は

磁極間は約16cmで広範囲。高さは約40cm!
広く高く深部へ磁気を届ける電気(交流)磁気治療器です。



KMC
HEALTHCARE DIVISION

導入事例

中馬動物病院様

<http://www.chuma-vet.com/>



ペット用マグスピン

人間同様にペットでも最近、椎間板ヘルニアや変形性脊椎症により、後躯麻痺を発症する症例や、高齢化に伴う前庭疾患を発症する症例が増加傾向にあります。

今までの投薬治療、ライザー（赤外線）治療に加え、電気磁気治療を開始すると、外科的手術を行わなくても歩行できるようになったり、前庭疾患による眼振や斜頸がおさまるといった症例が多数あります。

そこで、人間の場合でも改善が見られたマグスピンをペット用※に開発しました。

※院内で使い易くする為、箱の中にマグスピンを複数台入れた仕様です。

刺激・振動等の全く無い無感覚治療器です。15～30分間の施術により、神経症状や整形外科的疾患等の治療の補助として用います。



順門堂整骨院様

<http://jmd-seikotsuin.com/>



血行改善に高い効果が期待出来る交流磁気治療器

施術(マッサージ、頭蓋骨矯正等)の前後に、マグスピンそうかいで、15～30分交流磁気治療を行うと、より高い効果が期待できます。また、交流磁気治療のみの患者様もいらっしゃいます。

現在首都圏にて数店展開中です。すべての店舗が交流磁気治療を行っております。

今後も交流磁気治療を導入した多店舗展開を目指しています。どうぞ一度ご来院下さい。



マグスピン専用クッションケース

マグスピンをより使いやすく
より便利に!

表面は高級感のあるメッシュ仕様で
クッション性のある専用ケースです。

マグスピン本体はハードケースですので、背中・
腰等の寝転んで利用する「体重のかかる姿勢」
時に違和感や痛いと感じる場合が有ります。

特殊ウレタンに包まれているため、体のどこの
部位でも優しくフィットします。

また、持ち手付きで保管や持ち運びも便利で
外出先でも気軽に電気磁気治療が行えます。



マグスピンを中に収納できます



便利な持ち手付きでより使いやすく



Present

今なら、

マグスピン専用クッションケース
販売価格 **18,360円(税込)** を
1個プレゼント致します!



マグスピン専用クッションケース

便利な付属品セット

Accessory

＼ 使い方は自由自在！ ／
ぶるぶる振動する
テスターシート付き！



電気(交流)磁気治療器は、ピリピリとした刺激の無い「無痛無感覚」でそれが物足りない方もいらっしゃると思います。

マグスピンは、磁気に反応する永久磁石を2つ内蔵した『テスターシート』を利用することで「無痛無感覚」→「刺激のある気持ちいいぶるぶる振動」を体感できます。



テスターシートの使い方は簡単

- 1 マグスピン本体の上にテスターシートを置いてください。

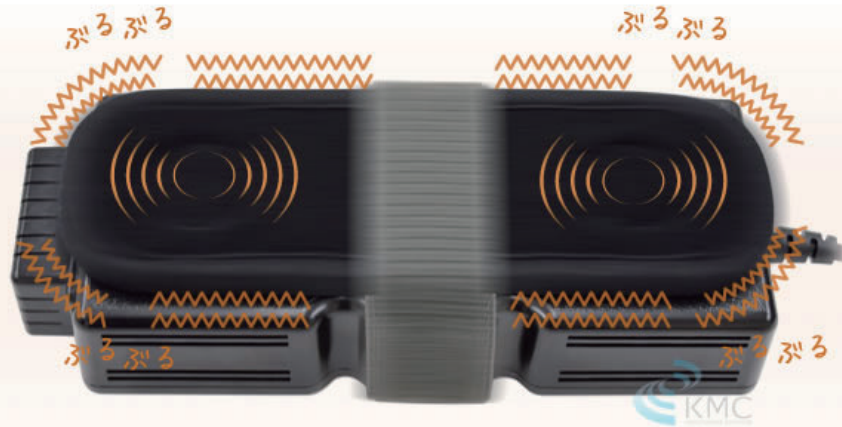


- 2 止めバンドでテスターシートを固定してください。



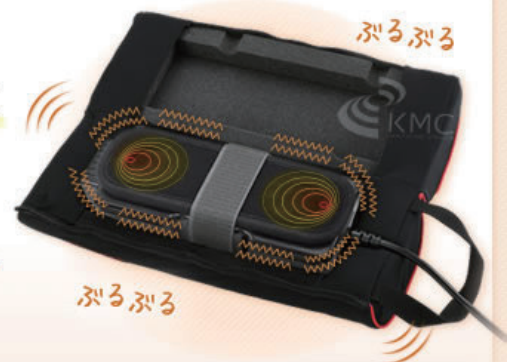
3 電源を入れてください。N極とS極が1秒間に50~60回入れ替わり動く磁気にテスターシート内の2つの磁石が反応して**ぶるぶると高速に振動**します。

体に当てると振動により磁気の発生を確認でき「**磁気反応によるぶるぶる振動**」を体感できます。お好みでマグスピン専用のテスターシートを使い、刺激のある気持ちいい振動を体感して頂けます。



「**テスターシート**」と「**クッションケース**」は同時に利用頂けます！

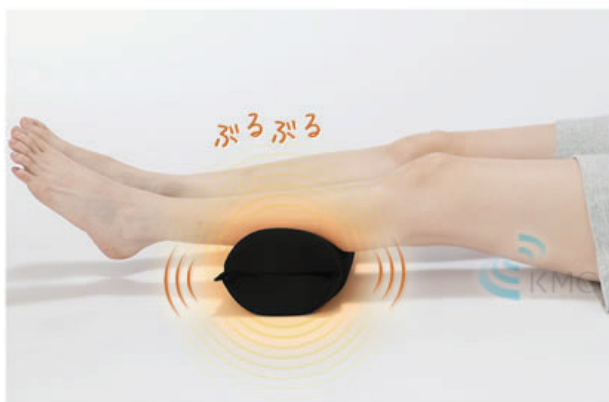
クッションケースに入れることで **ソフトで優しい振動に♪**



首・肩



腰・お尻



ふくらはぎ



足裏・足首

ペットも利用頂けます

人間と同じで、食生活や医療の発達からペットも寿命が延び高齢化が進んでいます。シニア向けのフードやグッズも豊富になり、ペット用の電気(交流)磁気治療器も販売されていますが、磁気が弱くサイズも小さいので範囲や距離も短くなります。

マグスピンは、動物病院でも治療の一環として利用されている

『磁気が強く広範囲で飛距離も長い』本格モデルの電気(交流)磁気治療器です。

おすすめの使い方は、クッションの下やハウスの中に入れて頂くか、お気に入りの場所にいる時にそっと優しく近くに置いてあげてください。

大好きな飼い主様の膝の上で、一緒に使って頂くのも良いと思います。

ビリビリとした刺激は、全く感じませんので安心して利用頂けます。

飼い主様と共に大切なペットの癒しや健康維持にお役立て下さい。



※マグスピンM1-NEO 猫ちゃん利用イメージ



各部の名称と働き



仕様

品名	マグスピン M-1 NEO (マグスピン エムワンネオ)
本体外形寸法	96×220×47mm
定格電圧・周波数	AC100V (50/60Hz)
定格容量	110/94VA (50/60Hz)
磁束密度	100mT (β_{max})
磁力発生面	2ヶ所
本体重量	約1.8kg
安全装置	モジュール温度制御回路、温度ヒューズ内蔵、電子タイマー15分
医療機器認証番号	220AFBZX00089A01
付属品	テスターシート、本体布カバー
定価	159,840円 (税込) ※販売価格は、お気軽にお問い合わせください。

※製品改良のため一部仕様を変更する場合があります。ご了承ください。

国内工場による生産で高い品質を保証

マグスピンM1-NEO・磁気のいぶき・マグスピンそ
うかい (MS-5～MS9) は、純日本製です。

国際規格である「医療機器・品質マネジメントシ
ステム ISO13485」「ISO9001」「医療機器製造業」
を取得した国内工場徹底した品質管理のもと製
造しています。常により高い品質を目指しています。



ISO13485:2003



ISO13485:2008

環境にやさしいRoHS※対応品にて製造

電子・電気機器におけるすべての構成部材に
おいて、特定有害物質として6物質『鉛、水銀、
カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニール
(PBB)、ポリ臭化ディフェニール (PBDE)』の使用
制限をクリアした安心で安全な製品です。



※ RoHS (ローズ) 「Restriction of Hazardous Substances (有害物質に関する制限)」の略で、
2006年7月に施行された欧州連合 (EU) による指令。

Q & Aよくあるご質問

■ 電気(交流)磁気治療とは？

家庭用電源コードに流れている交流の電気(西日本では60Hz、東日本では50Hz)によって発生させる電磁場の事です。

交流磁気とも電気磁気とも言います。その交流の電気を使って発生させますので、1秒間で、60回ないし50回、N極とS極が入れ替わり、磁場の届く範囲が広いのが特徴です。このため永久磁石と違い、効果的に血行が良くなり、コリを取る事が出来ます。

また、N極、S極が絶えず変わりますので、一方通行の絆創膏で体に貼るタイプやネックレス等の永久磁石と違い『身体が磁気に慣れない』という特徴もあります。

■ 効果は？

薬医薬品医療機器等法(旧薬事法)で認められている効果は「装着部位のコリ及び血行の改善」です。

■ どのような方に勧めれば良いですか？

電気磁気から発せられる磁力線は、作用範囲が広く、身体のどの部分においても、血行を良くし、コリをほぐす事が出来ます。

ですから特定の疾病に効果があるというよりも、様々な症状の緩和・治療に試す価値のある療法であると思います。また、全くの無痛無感覚ですので、どのような方にもご使用になれます。

■ 使用上の注意は？

ペースメーカー等電磁障害の影響を受けやすい体内埋込型医用電気機器を装着している人は使用出来ません。また、時計、磁気カード、携帯電話等は近づけないで下さい。時計にくるいが生じたり、データが破損する原因になります。

■ 安全機能の特徴は？

3重の安全機能としてモジュール温度回路又は温度過昇防止装置、温度ヒューズ内蔵、電子タイマー15分(マグスピンM1-NEO)又は30分(磁気のいぶき、マグスピンそうかい)の3つの安全設計になっています。

■ 付属の本体布カバーとオプション専用クッションケースと違いは？

本体布カバーは、表面は薄い布製で内部に薄いクッションが入ったカバーです。オプションの専用クッションケースは、表面はメッシュで全体が特殊ウレタンを使用した厚みのある円筒上のクッションケースです。マグスピンのオプション品(18,360円税込)として販売している専用クッションケースは、現在サービスでお付けしています。

■ 体験できる場所はありますか？

兵庫県神戸の本社と東京銀座支店のショールームにて体験可能です。
ショールームは、ご予約制となります。お気軽にご連絡ください。

■ 作動しているかどうかのチェック方法を教えてください。

電気(交流)磁気治療器は、「無痛無感覚」で内部にモーター等も使用しておりませんので、作動音も聞こえません。付属品のテスターシートをご利用ください。テスターシート内の2つの永久磁石が、磁気に反応して高速に振動すると、磁気の発生を確認できます。

■ マグスピンシリーズ各製品の違いや特長を教えてください。

マグスピンシリーズのラインナップとして大きくマグスピンM1-NEO、磁気のいぶき、マグスピンそうかいの3種類になります。

マグスピンそうかいは、マグスピンの装着数によりMS-5(5個)、MS-7(7個)、MS-9(9個)の3種類です。

【マグスピンM1-NEO】

手軽に利用出来て持ち運びも可能なハンディタイプの電気(交流)磁気治療器です。

磁束密度100mT(β MAX)・定格容量110VA(50Hz) タイマー15分

【磁気のにぶき】

マグスピンM1-NEOを2個装着した足裏に最適な電気(交流)磁気治療器です。

磁束密度100mT(β MAX)・定格容量220VA(50Hz) タイマー30分

【マグスピンそうかい】

マグスピンをMS-5は5個、MS-7は7個、MS-9は9個装着したチェア型の電気(交流)磁気治療器です。

磁束密度100mT(β MAX)・定格容量:MS-5/610VA、MS-7/860VA、MS-9/1,100VA(50Hz) タイマー30分

■ 他の電気(交流)磁気治療器と迷っています。

磁気の強さは、mT(ミリテスラ)の数値で判断したら良いですか？

mT(ミリテスラ) = 磁束密度の数値だけでは判断できません。

mT(ミリテスラ)は磁束密度のことで、1cm²あたり10本の磁力線が通っている意味で数値が大きければ磁力線の数も多く磁気も強くなりますが、磁束の数は電流にほぼ比例するので製品使用に記載されている「**定格容量VA**」も重要です。

電気(交流)磁気治療器の磁気の強さの目安は、「**磁気の強さ = 磁束密度(mT) × 定格容量(VA)**」で判断できます。

例えば A製品 80mT(ミリテスラ)は、1cm²あたり 10(本) × 80(mT) = 800本の磁力線となり B製品100mT(ミリテスラ)の1000本の磁力線と比較すると、1cm²あたりの磁力線の数は少なくなり磁気が弱い印象です。しかし、A製品 80mT(ミリテスラ)の定格容量VAが100VAで、B製品 100mT(ミリテスラ)の定格容量VAが60VAの場合、

【A製品】 磁束密度 80mT(1cm²あたり 800本の磁力線) ・ 定格容量 100VA
磁気の強さ = 磁束密度 80 × **定格容量 100 = 8,000**

【B製品】 磁束密度100mT(1cm²あたり1000本の磁力線) ・ 定格容量 60VA
磁気の強さ = 磁束密度100 × **定格容量 60 = 6,000**

となり磁束密度mTの小さいA製品の方が磁束密度の大きいB製品よりも磁気は強くなります。

マグスピンM-1 NEOは、磁束密度100mT(β max) ・ 定格容量110VAで1cm²あたり1000本の磁力線が通っている意味となり「**磁気の強さ = 磁束密度100 × 定格容量110 = 11,000**」で強い磁気を発生します。

器機選択時に磁気の強さを判断する場合、**必ず磁束密度mTと定格容量VAの両方を確認してください。**



安全に関するご注意

ご使用前には取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を装着している人は、使用しないでください。
- 脳せき(脊)髄液短絡術用圧可変式シャントなどの磁気影響を受ける可能性のある医用電気機器を装着している人は、使用しないでください。
- 時計、磁気テープ、フロッピーディスク、携帯電話の磁気の影響を受けるものは近づけないでください。時計にくるいが生じたり、データを破損する原因になります。